

てんどう

2/1

No.1355



大人への決意を新たに

1月10日、新成人を祝う会が滝の湯で開かれ、市内では632人が大人の仲間入りを果たしました。新成人たちは華やかな振り袖を身にまとい、懐かしい友人や恩師との再会に話を弾ませていました。

- 2 特集 図書館においてよ
- 6 特集 安全に暮らせる地域のために～地域を守る消防団～
- 14 ぐらしの情報 市・県民税の申告と
所得税の確定申告は3月15日(火)まで

図書館においでよ



昨年は、国民読書年でした。みなさんは何冊の本を読みましたか。本や新聞などの活字文化に親しむことは、「言葉の力」をはぐくみ読解力や感性を養うことができます。そこで今回は、指定管理者制度を導入して3年目を迎えた市立図書館を紹介します。

市立図書館のあゆみ

市立図書館は、昭和五十八年に、旧東村山郡役所資料館から現在の場所に移転して二十八年になります。その間、みなさんが利用しやすいようにサービス内容や施設の充実を図ってきました。

昭和六十三年、県内でいち早く図書の貸し出しにコンピュータシステムを導入し、平成九年には、このシステムの更新に合わせて、蔵書検索機の設置を行いました。また、平成十五年には、インターネットによる蔵書検索を開始しました。

平成二十年度からは、財団法人天童市文化スポーツ振興事業団が

図1



指定管理者となり、よりよいサービスの提供に努めています。

蔵書数は二十万冊を超えています

図書館では、一般図書、絵本、児童書をはじめ、紙芝居、参考図書、CDなどさまざまな種類の図書を取り揃えています。また、みなさんから要望のあった図書や話題になっている図書なども随時購入しています。

図書館が開設された昭和五十八年の蔵書数は、約三万九千冊でしたが、平成二十二年には約二十万三千冊で約十六万四千冊も増えています。また、来館者数や貸出冊数の推移を見ると、年々増加

図2

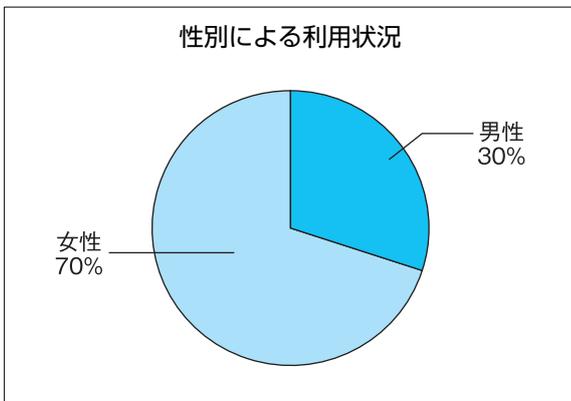
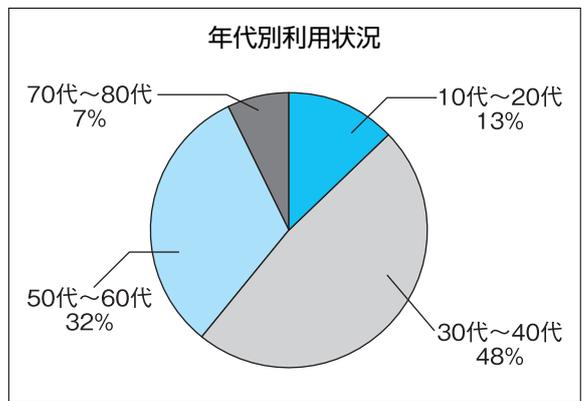


図3

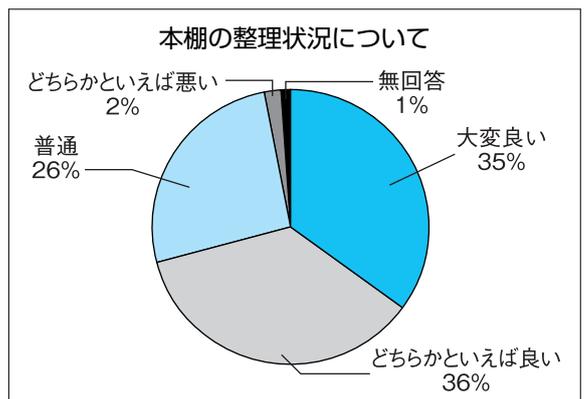


傾向にあり、平成二十一年度の来館者は年間約十四万六千人で、貸出冊数は約三十万三千冊になっています(図1)。

図書館利用者アンケートの結果から

市立図書館では昨年九月、よりよい図書館運営を図るため、図書館利用者や市内の小・中学校、市立公民館の協力を得て、千二百三十五人に対し図書館利用者アンケートを実施し、九百九十四人から回答をいただきました(回答率八十五%)。それでは、主なアンケートの結果について見ていきます。図書館の「性別による利用状況」と「年代別利用状況」をしてみる

図4



と、女性の利用が七十割となり、三十代・四十代が最も多く利用していることが分かります(図2・図3)。最近では、健康志向が高まり、ダイエットや栄養などに関する図書が多く貸し出しされています。このことから、健康に関心の高い世代が多く利用しているのではないかと考えられます。また、地域別の利用状況では、市内に居住している方が圧倒的に多いものの、東根市や山形市、河北町などの隣接市町からも訪れています。次に、館内施設の整理状況について見てみましょう。「本棚の整理状況について」の問いには、大変良い、どちらかと



▲図書館カウンター

いえば良いを合わせると七十一割となり、おおむね良いとの評価でしたが、場所によっては、本の取り出しにくい個所やきつい棚があるなどの意見がありました(図4)。また、館内のレイアウトの状況では、絵本を探しやすくして欲しい、新刊本の配置が分かるようにして欲しいなどの意見がありました。さらに、図書館カウンターでの職員の対応についての問いには、利用者の多くの方から満足しているとの回答をいただきました。このように、多くの方からいただいた意見や改善点、要望などをもとに、今後も検討を重ね、館内のレイアウトなどに工夫を加えながら、利用者の立場に立った図書館運営を行いたいと考えています。



▲多くの市民でにぎわう本の交換市

豊富な資料
図書館は生涯学習の拠点

図書館は、蔵書の整理や新刊の収集、貸し出しのほかにも、多くの機能を備えています。

生涯学習の場の提供

静かな環境と豊富な資料の中で集中して学習ができます。

調査・研究のお手伝い(レファレンス機能)

日常生活や仕事の中で起こった疑問の解決や調査研究のアドバイスを行っています。

歴史資料相談室

市史関係の資料整理を行うとともに、郷土史に関する調査研究の指導や助言、相談などを行っています。

さらに、本に親しんでもらうために、読み終えた本の交換市やリサイクル市などの催し物を開催しています。

ボランティアサークル活動

また、図書館の施設を活用し、本の楽しさや親子の触れ合いに役立ててもらおうと、さまざまなボランティアサークルの活動の場としても利用されています。

おはなしの会やとんと昔語りの会、布絵本の会やコマや紙飛行機などを作って遊ぶ会など、子どもと一緒に楽しめる催しが定期的に開催されています。

図書館を利用するには

市立図書館は、年末年始を除き毎週火曜日(祝日の場合は水曜日)が休館で、それ以外はいつでも利用できます。開館時間は、午前九時から午後七時(十一月から翌年三月までは午後六時)までになっています。さらに、移動図書館「まいる号」が定期的にみなさんの地域を回り、本の貸し出しを行っていますので、どうぞご利用ください(詳しくは各市立公民館だよりをご覧ください)。

また、本やCDを借りるときには「貸出カード」が必要です。まだお持ちでない方は、ぜひ図書館

カウンターで、「利用者登録申込書」に必要事項を記入の上、手続きを行ってください。本は、一人十冊まで、二週間借りられます。CDは、四ヶ所までで、一週間借りることができます。

読みたい本がない場合や本が貸し出し中のときは、リクエストや本の予約ができるサービスなどがあります。

これからも、これまで以上に利用しやすく、親しまれる図書館を目指し、サービスの充実を図っていきますので、ぜひ快適な環境で、お気に入りの一冊を手にとってみてください。

●問合せ 市立図書館
(☎654局2440)



▲つちだよしはる絵本原画展での1コマ

2月の図書館イベントカレンダー

たくさん
本を読もう



親子で楽しめる
確しもあるよ

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
		1日	2日	3日	4日	5日
		休館日			読書感想画展	
6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日
		休館日				とんと昔語りの会
13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日
		休館日	おはなしの会	えほんのへや		つくってあそぼう 読み聞かせ 研修会
20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日
映画 上映会		休館日			蔵書点検休館日	
27日	28日					
※2月23日(水)～3月4日(金)は、蔵書点検のため休館になります。 市民のみなさんのご協力をお願いします。						

図書館おすすめの本の中から

推薦図書

『脳を活かす仕事術』

著者：茂木健一郎

- ◆脳は、生命を輝かすためにある。頭で理解したことを実践するための58の仕事術を紹介。

『たまごを持つように』

著者：まはら三桃

- ◆中学弓道部の男女3人が織りなす青春小説。読書甲子園、愛天ラボ出品作品。

『92歳。小さなしあわせを集めて生きる』

著者：吉沢久子

- ◆感性をみずみずしく保ち、元気に長生きを楽しむヒントを教えます。

新刊図書

『むこうがわのあそこ』

ジャクリーン・ウッドソン／文
E.B.ルイス／絵

- ◆町をしきる柵。ある夏の日、ひとりの女の子がやってきた。私はその女の子と話をして…。

『みんな元気だ』

椎名誠／文、和田誠／絵

- ◆ナマケモノ、オオカミ、ラクダ、ビーバーなど、旅先で出会った野性動物を紹介。

『秘密のスイーツ』

著者：林真理子

- ◆小さなタイムトンネルで結ばれた2人の友情を描く。児童書と同時刊行。

絵本

『花さき山』

著者：斎藤隆介

- ◆山菜を採りに行き、山姥に出会ったあや。山姥はあやに、語りかける…。色彩が印象的な名作絵本。

『てぶくろがいっぱい』

フローレンス・スロポドキン／文
ルイス・スロポドキン／絵

- ◆手袋を片方なくした双子のもとに手袋がいっぱい集まりました。心暖まるお話絵本。

『っぼい』

ピーター・レイノルズ／文・絵

- ◆絵を描くのが大好きな少年を主人公に、自分の声に耳を傾ける大切さを伝える絵本。

安全に暮らせる地域のために

地域を守る消防団



普段は仕事を持ちながら地域のために活動する消防団員。地域のことをよく知る消防団員は、地域に密着した消火活動や救護活動を行っています。今回は、消防団の活動についてお知らせします。

消防団の始まり

現在の消防団は、江戸時代に八代将軍徳川吉宗が、町火消し「いろは四八組」を設置したことが起源であるといわれています。

当時は、火消し組ごとに、「い」、「ろ」、「は」などの名前を付け、互いの名誉にかけて競い合っていた。現在の消防団にも受け継がれている「地域の安全は自分たちで守る」という義勇消防の精神は、消防の発展に寄与したといわれています。

本市の現在の消防組織は、昭和二十三年に始まりました。その後、昭和二十九年、昭和三十七年の市町村合併などに伴う分団の再編や団員数の見直しを経て、昭和四十八年に十八分団から十分団に再編し現在に至っています。

消防団の役割

消防団は市の消防機関の一つで、消防団員は消防署に勤務する消防職員とは異なり、平常時はそ

れぞれの仕事を行い、火災や大規模災害発生時に自宅や職場から災害現場に駆け付け活動する非常勤特別職の地方公務員です。消防団は、主に次の業務を行います。

①火災の鎮火に関する業務
住宅や林野火災などの消火活動や火災現場の警戒を行います。

②自然災害などの予防や警戒、防除に関する業務
地震や風水害などの被害防除活動をはじめ、住民の避難や誘導、危険個所の警戒、山岳救助や水難救助などの人命救助活動や遭難者の捜索を行います。

③消防訓練や火災予防広報業務
消防業務に関する各種訓練や消防施設の点検、地域住民への火災予防に関する広報、地区の祭礼やイベントの警戒などを行います。

現在、本市の消防団員は千三百七人おり、地域の安全・安心を確保するため活動しています。

求められる消防団組織の再編

しかしながら、本市はもともと、全国的な傾向として、少子化や核

消防団 1年間の主な活動

- 4月 新入団員規律訓練
春の火災予防運動
春季消防演習



- 5月 春の地区祭礼特別警戒（分団ごと）
山火事防止キャラバン
林野火災防御訓練および水防技術講習会（隔年実施）
- 6月 緊急車両安全運転講習および機関講習（隔年実施）



- 8月 山形県消防協会東南村山支部消防操法大会
- 9月 秋の地区祭礼特別警戒（分団ごと）
- 10月 市総合防災訓練



- 分団ごとの火災防御訓練
ポンプ性能検査
救助隊員救助訓練
- 11月 秋の火災予防運動
防火水槽、消火栓の一斉点検
- 12月 消防団幹部災害図上訓練



- 寒冷期における機械器具の取扱講習会（分団ごと）
年末特別警戒
1月 年始特別警戒
消防出初め式
2月 消防団員普通救命講習



事業所の協力で 消防団活動を強化

また、現在の本市の消防団員の約八割は、事業所などに勤務している被雇用者となっており、近年の職住分離と相まって、日中の災

害時に出勤できる団員の確保が懸念されます。そのため、消防団活動の維持・強化を図るためには、事業所の理解と協力は不可欠です。国では、日中仕事をしている消防団員が災害時に活動しやすい環境づくりに向け、平成十八年に消防団協力事業所表示制度を創設しました。これは、①三人以上の従業員が消防団に入団している、②就業時間中の消防団活動に配慮している、③災害時に資材や機材を提供し消防団活動へ協力してくれるなどに該当する事業所を市長が認定し、表示証を交付する制度です。これを事業所が社屋に掲示したり、自社ホームページに公表したりすることにより、広く市民に社会貢献を周知し、事業所の信頼性の向上やイメージアップにつなげてもらおうとするものです。本市では現在、七つの事業所が認定を受けています。

災害時は 消防団の活動が不可欠

長い歴史と伝統により受け継がれてきた「地域の安全は自分たち

平成七年に発生した阪神淡路大震災で経験したように、大規模災害時には常備消防だけでは不十分で、要員動力や即時対応力、そして地域のことを隅々まで知り尽くしている地域密着性を持った消防団の活動が特に重要になってきます。また、近年の災害の態様は複雑多様化し、大規模化の様相を一層強めるとともに、地球環境の変化から集中豪雨や豪雪などの一極集中的な被害が頻発しています。地域防災力を強化する上で消防団は不可欠であり、その充実強化は消防行政の最重要課題です。

ご支援ください 地域を守る消防団

「で守る」という崇高な郷土愛護の精神に基づき活動する消防団。地域住民にとっては、顔が見え、何でも話すことができる地域に密着した地域防災力の担い手です。

市消防本部では、地域の身近なヒーロー「消防団員」として活動してくれる方を募集しています。十八歳以上の方なら、どなたでも入団できます。入団希望の方は、お気軽にお問い合わせください。

昨年は、消防団の火災予防広報などにより、火災件数が火災統計を始めて以来最少の四件でした。消防団の活動には、家族や事業所、地域のみなさんの支援が不可欠です。地域を守り、地域のきずなを深め、安心して生活できるまちづくりのために、今後とも市民のみなさんのご理解とご協力をお願いします。

●問合せ 市消防本部

(☎654局1191)



願いを込めて飾り付け

1月13日、市立さくら保育園でだんごさが行われました。だんごさは、水木の枝に米の粉で作っただんごや船せんべいなどを飾り付け、商売繁盛や五穀豊穡、無病息災などを願い行われる小正月の伝統行事です。同園では毎年行っている行事ということもあり、子どもたちは慣れた手つきでだんご作りを行っていました。だんごができると、さっそく飾り付けを開始。赤や黄など色とりどりのだんごや折り紙などにより水木は色鮮やかに装飾されました。



<http://www.city.tendo.yamagata.jp/>

MY TOWN TOPICS まちの話題

あなたの地域の楽しい話題を、市長公室広報係にお知らせください。
ホットライン ☎654-1111内線325



史跡を識り極める

1月10日、ムラのまなび舎西沼田大学の入学式が市西沼田遺跡公園で行われました。これは、史跡や文化などをテーマごとに紹介する講座で、3月中旬まで5回に分けて開催。この日は、西沼田の遺跡や人々が西沼田に住み始めたころの時代背景などの説明が行われ、参加者はメモを取りながら熱心に聞き入っていました。

1年間の集大成を発表

1月21日、山形電波工業高校の3年生による課題研究発表会～工楽展～が市立成生公民館と同校で開催されました。これは、この1年間の課題研究の成果を家族や地域の人々にも知ってもらおうと同校が毎年行っているものです。ラジコン型ロボットや電気自動車をはじめ、多彩な作品が展示・実演されました。見学に訪れた子どもたちは、目新しい機械を前に興味津々。参加した生徒は、「これまで1年間頑張った成果を発表できてうれしい」と話していました。





かるたを目指してダイビング

1月16日、干布地区雪中交通安全かるた取り大会が干布小で行われました。これは、交通安全標語が書き込まれたかるたを使い、地域ぐるみで干布小の児童に交通安全と交通マナーの教育を行っているもので、ことしで37回目。「冬の道、車は急に止まれない」や「通学は一列並んで安全に」などの標語が読み上げられると、子どもたちはかるたを探しに雪の中へ突進。かるたを取った子どもは、そのかるたを再度読み上げ、交通安全の意識の高揚を図りました。

初期消火と救護活動に感謝状

1月12日、市消防本部で昨年12月11日に近所で起きた火災の初期消火と負傷者の適切な救護活動に貢献したとして、三瓶消防長より後藤榮^{えい}敏さん、久子さん夫妻（奈良沢）に感謝状が贈られました。後藤さんは「爆発音で火災に気付いた。当たり前のことをしてただけで、大事に至らなくて本当に良かった」と語っていました。



香り豊かなそばを堪能

1月11日、第8回天童冬の陣将軍家献上寒中挽き抜きそば賞味会が天童ホテルアンジェリーナで開かれました。これは、江戸時代に天童織田藩が将軍家にそばを献上したとの文献に基づき開発されたもので、田麦野産のでわかおりを使用。風味や香りの良いそばに「おかわり」の声が次々に上がりました。

無火災の決意を込めて消防出初め式

1月9日、平成23年消防出初め式が市役所周辺で行われ、消防団員や消防職員約400人と消防車両43台が参加しました。式では、一年間の無火災を願った防火祈願の後、山本信治市長を先頭に観閲や分列行進が行われました。また、はしご車やポンプ車から一斉に祝賀放水が始まると、多くの市民から大きな歓声と拍手がわきあこっていました。





佐藤 大珠さん



伊藤 副主幹

Oasis 1 豆記者探検隊



伊藤 芽美さん



ことし、県議会議員選挙や市議会議員選挙が行われると聞きました。そこで、私たち天童北部小では市選挙管理委員会事務局を訪ねて、選挙について聞いてみました。



長沼 康大さん



伊藤 優里香さん

選挙について 教えてください

豆記者 市選挙管理委員会事務局ではどんな仕事をしていますか。

副主幹 市長や市議会議員の選挙のほか、国会議員や知事、県議会議員などの、すべての選挙に関する事務や管理をしています。具体的には、有権者の選挙人名簿を作成したり、投票や開票の事務をしています。そのほかにも、農業委員などの選挙や、裁判員制度、検察審査会などの仕事もあります。

豆記者 ことし行われる選挙について教えてください。

副主幹 四月十日に県議会議員選挙があり、九月には市議会議員選挙が予定されています。

豆記者 投票するときの決まり

はありますか。

副主幹 投票用紙には、候補者の名前や政党名以外は書いてはいけません。ほかに何か書いてしまうと、せっかく投票しても無効になってしまいますので、特に気を付けてください。

豆記者 票数は、誰がどうやって数えているのですか。

副主幹 各地域の投票所で午後八時まで投票が行われ、その後、すぐにすべての投票箱が開票所である市スポーツセンターに運ばれます。そこで、市の職員が一齐に箱を開いて、一枚一枚確認して集計しています。

豆記者 得票数が同じ場合はどうやって決めるのですか。

副主幹 同数になってしまったときは、当選を決定する選挙会の選挙長が、くじで決めるんですよ。

豆記者 投票日当日、投票に行けない人はどうしたらいいですか。

副主幹 仕事や用事があって、期

▼大切な一票を忘れずに投票しましょう



日前投票ができます。投票日までの決められた期間、午前八時半から午後八時まで市役所で投票できます。

豆記者 選挙に参加するとき大切なことはありますか。

副主幹 選挙は、私たちの大切な権利であり、自分たちの意見を政治に届ける大事な手段です。大切な一票を無駄にしないように、みなさんのご家族にも忘れずに投票してもらいましょう。みなさんも、二十歳になったら投票してくださいね。

豆記者 はい、今日はどうもありがとうございました。

『ありがとう』

山田 葉さん (東久野本)

年齢 ● 20歳

夢 ● 大好きなことを仕事にする

天童について一言 ● 私が一番笑顔になれる場所

おはよう、こんにちは、こんばんは。何気ないあいさつが自然に交わせるこのまちで、地域の方々、家族、そしてかけがえのない大切な友達に支えられ、無事、成人の日を迎え、大人の仲間入りをすることができました。

高校を卒業後、海外の大学へ進学した私は、今、観光学を専攻し、毎日充実した日々を送っています。

この冬、一年半振りに一時帰国し、家族や友達との時間を楽しんでいますが、今一番に思うことは私を支えてくれてる周りの方々への感謝の気持ちです。

これからは、背中を押してくださった恩師や家族、そして何よりも私の心の支えとなった地元の友達に、たくさんの「ありがとう」を返していきたいと思っています。



Oasis 3 未来に 向かって

四中生徒会

代表 佐藤 直人さん



▲白熱 生徒会

第二十期生徒会として 頑張りたいこと

四中では、生徒会活動や学校行事などに一人一人が真剣に、そして全力で取り組み、協力し合って活動しています。

ことしは、四中創立二十一年です。そのため、今までよりも、もっと活発に活動したいと考えています。

例えば、ボランティア活動や行事です。アルミ缶やプルタブ、ベルマークを集めたり、募金活動をしたりして、地域の役に立てるような学校に向け、取り組んでいきます。

行事では、毎年全校生が本気になって取り組んでいるので、とても迫力があり、素晴らしいものになっています。行事で団結力を高めることにより、日常生活においても協力して行動できるようになると思います。

第二十期の生徒会が先頭に立ち、今まで以上に地域に誇れる学校にできるような力を合わせ、頑張ります。

Oasis 4 笑顔写真館

みんなの
おあしす

お〜い! あつまれ!
しみんのすたあ〜!



ゆきがだーいすき!

片桐 知優ちゃん
(6歳・道満)

ゆきやこんこん。きょうは、なにをつくろうかな。うさぎにしようかな、それともゆきだるまにしようか…。そうだ、おおきなゆきだるま! みんなとゆきあそび、とってもたのしいな。

Oasis 5 おらほうの地域づくり



駅周辺は優しい雪灯籠の灯に包まれました

■市立天童北部公民館

地域をともす温かな灯

1月22日から3日間、ことして3回目を迎える天童北部雪灯籠まつりが乱川駅周辺で行われました。本市の北の玄関口である乱川駅は、天童北部地域を活性化するための貴重な資源・財産です。真冬の寒さの中で、駅を会場として地域住民に「ほっと」心温まるひとときを過ごしてもらおうと、地域づくり委員会や町内会などが26基の雪灯籠を設置。雪灯籠に灯がともされると、会場は幻想的な光に包まれました。また、玉こんにゃくや甘酒などの振る舞いも行われ、駅前には地域住民や駅の乗降客でにぎわいを見せていました。

■市立高掬公民館

高掬城築城600年祭への取り組み

平成22年は、山形城初代城主斯波兼頼の孫の義直が、1410年ころに高掬城を築城して600年を迎えたことにちなみ、高掬城築城600年祭を開催しました。5月2日の開幕式典を皮切りに、たかだま屋台村まつりや地区民ふれあい芋煮会など、多彩なイベントを行いました。地区民ふれあい芋煮会では、自分たちで育てたサトイモを使って鶏ゴボウ鍋や庄内風おぼこ鍋など、5つの工夫を凝らした芋煮を作りました。本年度はこれらの催しを通して、地区民が人と人とのつながりや大きな事業を成し遂げた喜びを体感しました。



500食の芋煮はあっという間に完売しました

技ひと心



たか ひこ 阿部 太彦さん

東京都出身で現在大町在住の53歳。昭和52年、父方の実家に跡継ぎとして入り、家の階段下でほこりまみれの和だこの版木や下絵などを偶然発見。山形の伝統だこ「花泉風」製作の家であったことを知る。以後、伯父の三代目花泉の指導を受け、フルート奏者と音楽教室の講師を務める傍ら、四代目継承者として、和だこの製作と指導にあたっている。



▲たこの版木と小物

花泉風は、江戸時代後期（一八三〇年代ころ）から、山形市八日町で作り継がれてきた伝統的なたこです。畳業を営んでいた初代阿部華泉によって考案され、畳業のなくなる冬期間にたこを作ったのが始まりとされています。その後、骨組みや絵などに工夫が加えられ、現在の形ができあがりました。こま風やくらげ風、角風などに浮世絵や歌舞伎絵、干支などの絵を描きます。その線は無駄を省き繊細で緻密なもので、表情は穏やかな顔立ちになっています。色は原色を使い、特に鮮やかな赤を大切にすることが特徴です。たこをうまく揚げるためには、風向きや揚げるタイミング、糸の調整などの工夫が必要です。そして、たこがどんな揚がっていくときの気分は爽快なものです。今後またこ作りやたこ揚げを通して、自然と向き合い、親子の触れ合いや工夫することの大切さを伝えていきたいと考えています。

あそびの中から 文化が生まれる

市・県民税の申告と所得税の確定申告は3月15日(火)まで

市・県民税の申告相談日程

地区	とき	会場
蔵 増	1月31日(月)～2月2日(水)	市立蔵増公民館
成 生	2月3日(木)・4日(金)	市立成生公民館
高 揃	2月7日(月)～9日(水)	市立高揃公民館
寺 津	2月10日(木)	市立寺津公民館
山 口	2月14日(月)～16日(水)	市立山口公民館
田麦野	2月16日(水)	市立高原の里交流施設ほんぼこ
干 布	2月17日(木)・18日(金)	市立干布公民館
荒 谷	2月21日(月)	市立荒谷公民館
長 岡	2月22日(火)～24日(木)	市立長岡公民館
天 童 (温泉・交り江・乱川を含む)	3月1日(火)～14日(月) (土・日曜日を除く)	市役所1階会議室 ※駐車場は市立図書館南側駐車場をご利用ください(図書館専用駐車場を除く)。
その他	3月15日(火)	
相談時間	午前9:00～11:00、午後1:00～4:00	

市・県民税の申告が必要な方

- ・勤務先で年末調整をしていない方(パート、アルバイトを含む)
- ・平成22年の途中で退職した方
- ・勤務先を変えた方で、前職の収入を会社に報告していない方
- ・2カ所以上から給与、報酬を受け取っている方
- ・給与以外に所得がある方
- ・その他の所得がある方

確定申告の必要な方

- ・給与所得や退職所得のほか、20万円を超えるその他の所得のある方
 - ・生命保険の満期保険金など一時所得がある方
 - ・2カ所以上からの給与がある方
 - ・給与収入が2000万円を超える方
 - ・事業所得や不動産所得のある方などで、所得の合計額が所得控除を超える方
 - ・同族会社の役員などで、その会社から貸付金の利子または資産の賃貸料を受けている方
- 問合せ 市税務課(☎654-1111内線774~776)

山形税務署からのお知らせ

ことしも、申告書作成会場は山形駅西口「山形テルサ」です(税務署内には申告書作成会場を設置していません)。申告所得税(譲渡所得を含む)・個人事業者の消費税・贈与税の申告が必要な方、所得税の還付を受ける方を対象とした申告書作成会場です。山形駅西口前広場内に無料駐車場はありますが、台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

- 開設期間 2月1日(火)～3月15日(火)(土・日曜日・祝日は休みですが、2月20日・27日の日曜日に限り開設します)
 - 受付時間 午前9:00～午後4:00
- ※国税電子申告・納税システム(e-Tax)を利用すると自宅や職場からインターネットで申告や納税などができます。詳しくは、国税庁ホームページの「確定申告特集ページ」をご覧ください。
- 問合せ 山形税務署(☎622-1611)
- ※確定申告に関する電話は、電話相談センターにつながります。電話相談センターには、東北税理士会の税理士にも対応をお願いしています。

元気わくわく運動 セミナー(無料)

- 対象 生活習慣病予防に関心のある40～69歳の方
- とき 2月18日(金)
午後1:15～3:00
- ところ 市健康センター
- 内容 膝痛・腰痛予防体操
- 講師 山口武さん(健康運動指導士)
- 持物 ヨガマットまたはバスタオル、内ズック、タオル、飲み物
- 問合せ 市健康課
(☎652-0884)

転倒・骨折予防のために 健康てんどう元気塾

- 対象 市内にお住まいの65歳以上の方
 - とき 3月1日(火)～24日(木)の毎週火・木曜日の2コース
午後1:30～4:15
- ※週1回の全4回を1教室として受講。
- ところ ラ・フォーレ天童のぞみ
 - 内容 講話、ストレッチ体操、バランス運動、温泉入浴など
 - 定員 各コース20人(応募多数の場合抽選)
 - 参加料 1400円(4回分の保険料・飲料水代など)
 - 持物 運動できる服装、タオル(汗ふき用・入浴用)、参加料
 - 送迎 地区ごとに市立公民館・分館などの発着(直接も可)
 - 申込期限 2月18日(金)
 - 申込み・問合せ 申込書に記入の上、市社会福祉課(☎654-1111内線755)、またはラ・フォーレ天童のぞみ(☎656-8322)



くらしの Information February 情報①

お知らせ

今月の無料法律相談

- とき 2月24日(木)
午後1:30~
- ところ 市役所2階会議室
- 相談内容 民事・家事的な法律相談(係争中の事案は除く)
- 相談員 高山克英弁護士
- 申込み・問合せ 2月17日(木)まで、市民相談室
(☎654-1111内線741)

当日は受け付けませんので、事前に資料などをお持ちの上、直接、市民相談室におこしください。

自動車の検査・登録 手続きはお早めに

年度末は窓口が大変込み合います。自動車の継続検査や、名義変更、抹消などの登録手続きは、お早めをお願いします。

登録手続きに必要な書類などは、山形運輸支局ホームページをご覧ください。

- ホームページアドレス
<http://www.tb.mlit.go.jp/tohoku/yyg/yyg-index.htm>

- 問合せ 山形運輸支局
(☎050-5540-2013)

子ども手当を 振り込みます

平成22年度第3期(10月~平成23年1月)分を2月10日(木)に振り込みます。万一振り込まれないときは、お問い合わせください。

- 問合せ 市子育て支援課
(☎652-0882)

もやせるごみの指定袋に 最小袋が加わります

現在のもやせるごみの指定袋に最小袋(15ℓ)が加わります。3月1日(火)から販売されますのでどうぞご利用ください。

- 販売価格 200円(1袋10枚入り、税込み)
- 問合せ クリーンピア共立
(☎0237-47-1321)

無料税務相談会

- とき 2月12日(土)・13日(日)
午前10:00~午後3:00
- ところ 霞城セントラル(山形市)
- 相談内容 給与所得者、年金受給者などの税金相談

- 問合せ 山形県税理士会館
(☎632-4244)

なんでも労働相談 ダイヤル(無料)

働く人なら誰でも結構です。パート、派遣、契約労働者などの方どうぞご利用ください。

- とき 2月14日(月)~19日(土)
午前10:00~午後7:00
- 相談内容 解雇・雇止め、賃金カット、労働時間、いやがらせ、人員整理問題、労働災害など
- 相談電話 ☎0120-154-052
- 問合せ 連合山形
(☎625-0555)

相続登記無料相談会

- とき 2月19日(土)
午前10:00~午後4:00
- ところ 市民プラザ
- 相談内容 不動産の相続、遺産分割協議など
- 問合せ 山形県司法書士会
(☎623-7054)

不動産無料相談会

- とき 2月26日(土)
午前10:00~正午
- ところ (社)全日本不動産協会
山形県本部(山形市)
※事前の申し込みが必要。
- 申込み・問合せ (社)全日本不動産協会山形県本部
(☎642-6658)

健康づくりと植物

ふじばかま

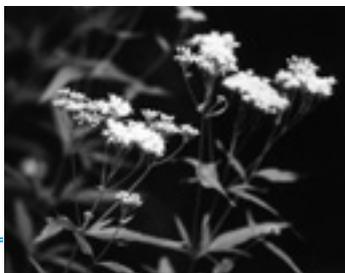
ふじばかまは、万葉集の中で山上憶良によって詠まれた秋の七草の一種で、乾かすとかわいらしい香りを発するところから「香り草」、「香水草」などと呼ばれたり、なかでも気品のある植物として親しまれてきました。ふじばかまの原産地は中国で、中国ではその名前を「蘭草」と呼び、非常に尊重された植物であるといわれています。かつて、満州国がつけられたとき、日本皇室の菊の紋章になぞらえて、このふじばかまの花を圖案化したといわれています。

ふじばかまは、その昔、中国から薬草としてもたらされたものらしく、生薬名は「蘭草」と呼ばれています。つぼみをつけたものを採取して、2~3日、日干しにしてから、風通しのよいところで乾燥させます。生薬の蘭草2握りくら

いを布袋に入れて浴湯料に用いると保温に効果があり、肩こり、神経痛などの痛みを和らげ、疲労回復に役立つといわれています。また、腎炎などで体にむくみがあるようなとき、生薬1日量10gを0.4ℓの水で半量に煮詰め、食間に服用すると利尿を促進する効果があるといわれています。

- 問合せ 市長公室

(☎654局1111内線325)



このコラムは、天童市野草と親しむ会の佐藤定四郎さんが担当しています。

**天童市体育協会主催
姿勢改善・健康体操教室(無料)**

- 対象 市内にお住まいで中学生以上の方
- とき 2月13日(日) 午前10:30~
- ところ スポーツクラブ天童ビーフリー
- 問合せ 天童市体育協会(市スポーツセンター内 ☎654-6100)

募集

県営住宅の入居者募集

- 対象 家族があり、所得が公営住宅法の規定に該当する方(県外在住の方も申し込み可能)
- 家賃 入居者の所得に応じ決定

募集住宅	間取り	戸数
天童南部アパート	3LDK	1戸
天童駅南アパート	3DK	1戸

- ※一般用で倍率優遇あり。
- 必要書類 県営住宅申込書、50円切手2枚
- 申込み・問合せ 2月2日(水)~8日(火)に、県すまい情報センター(☎647-0781)
- ※月曜日は休館です。

**ふれあい看護体験
参加者募集**

- 対象 高校生以上で初めて参加する方
- とき 5月8日(日)~14日(土)

のうち、各施設実施日

- ところ 病院、福祉施設など
- 応募方法 高校生は学校を通じて申し込み
高校生以外の方は、2月14日(月)~24日(木)必着で、はがきに住所、氏名、性別、年齢、職業または学校名、電話番号、希望施設名(第3希望まで)、白衣のサイズを明記の上、〒990-2473 山形市松栄一丁目5-45/山形県看護協会ふれあい看護体験担当
- 問合せ 山形県看護協会(☎685-8033)
- ※施設の定員により、体験希望施設の調整を行う場合があります。

**やまがた育英会
平成23年度入寮生募集**

入寮生は、書類審査と面接で決定します。願書は、県内の高校やホームページから入手できます。

- 対象 県内に保護者が在住しており、首都圏の大学などに進学または在学する学生
- 面接日 3月5日(土) 午後1:00~
- ところ あこや会館(山形市)
- 募集人数・月額 板橋学生会館=3人/3.5万円(自炊型)
駒込男子寮=14人/6万円(朝夕2食付き)
駒込女子寮=8人/6.5万円(朝夕2食付き)
- ※駒込男子寮・女子寮の食事は、日曜日・祝日はありません。

- 応募・問合せ 2月25日(金)まで、(財)やまがた育英会(☎03-3949-2646)

**市長杯ロードレース大会
参加者募集**

- 参加資格 小学4~6年生=市内にお住まいの方
中学生以上=市内、山辺町、中山町にお住まいか市内に通勤・通学の方
- とき 3月19日(土) 午前8:00~受け付け
- 種目 小学校男子の部・女子の部(2キロ)、中学校男子の部・女子の部(3キロ)、高校女子・一般女子の部(5キロ)、高校男子の部・一般男子の部(10キロ)
- 参加料 500円
- 申込み・問合せ 2月27日(日)まで、参加料を添えて市スポーツセンター(☎654-6100)

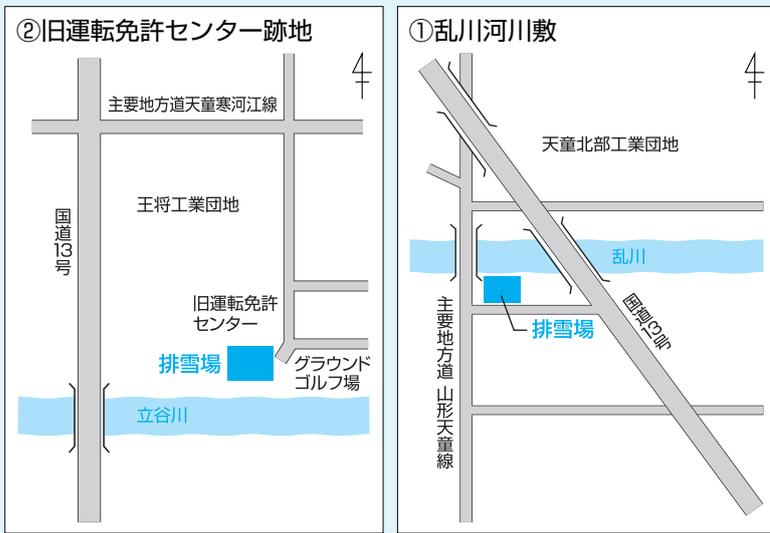
**スイミングスクール
レッスン体験会**

- 対象 年中児~小学6年生
- とき 2月19日(土) 午前10:40~11:50
- ところ スイミングスクール
- 定員 50人(先着順)
- 参加料 100円
- 申込み・問合せ 2月18日(金)まで、天童スイミングスクール(☎654-4933)
- ※本年度受講された方は申し込みできません。

排雪場開設のお知らせ

市では、積雪量が増加し市民生活への影響が心配されることから、左図のとおり排雪場を開設しました。排雪の際は、現地の誘導員の指示に従い、安全に留意して搬入してください。なお、排雪場は満杯になり次第閉鎖します。

- 排雪場 ①乱川河川敷および②旧運転免許センター跡地
- 受け入れ時間 午前9時から午後5時まで



●問合せ 市建設課 (☎654局1111内線414・415)



くらしの Information February 情報②

お知らせ

市営バス回数券を 払い戻します

使い切れずに残っている市営バスの回数券を払い戻しますので、回数券・印鑑・身分証・申請者の通帳をご持参の上、3月31日(木)までに、市生活環境課の窓口で手続きをお願いします。

- 問合せ 市生活環境課
(☎654-1111内線272)

山形空港を ご利用ください

山形空港の利用拡大を図るため期間限定でお得な助成事業を実施中です。ぜひ、ご利用ください。

- 対象 JALマイステイ東京、JALで行く東京ディズニーリゾートなど山形～東京便を利用した山形発の個人向け旅行商品
- 対象数 600人(先着順)
- 実施期間 3月31日(木)の帰着分まで
- 助成内容 県内の旅行代理店で対象商品を購入する際、5000円が割引されます

- 問合せ 山形空港利用拡大推進協議会(県地域・交通政策課内) ☎630-3081)

催し

男女共同参画を進める 市民の集い(無料)

- とき 2月26日(土)
午後1:30～3:30
- ところ 市民文化会館
- 内容 演劇、講演会
- 問合せ 市市長公室
(☎654-1111内線322)

もり～な天童のイベント

- はんの木を使った自由花(生け花教室)(先着20人)
- とき 2月13日(日)
午前10:30～
- 参加料 2000円
- 持物 はさみ、新聞紙
- 申込期限 2月8日(火)
- フラワードレスアレンジメント(先着20人)
- とき 2月13日(日)
午後1:30～
- 参加料 2000円
- 持物 はさみ

- 申込期限 2月3日(木)
- 第2回根付駒体験教室(先着20人)
- とき 2月19日(土)
午後1:30～
- 参加料 500円
- 持物 エプロン
- 申込期限 2月14日(月)
- 花を飾って春を我が家に(生け花教室)(先着20人)
- とき 2月20日(日)
午後1:30～
- 参加料 1500円
- 持物 はさみ、新聞紙、剣山
- 申込期限 2月17日(木)
- 絵手紙展示会
- とき 2月6日(日)～28日(月)
- 申込み・問合せ 市森林情報館
もり～な天童
(☎651-2002)

第6回第6師団 音楽まつり

- とき 2月19日(土)
 - 1回目=午前10:30開演
 - 2回目=午後1:30開演
 - 3回目=午後4:30開演
- ところ 市民文化会館
- 入場料 無料(入場整理券必要)
- 入場整理券 2月1日(火)～配布
- 入場整理券取扱所 市役所、市民文化会館、市立図書館、宮脇書店天童店、TEND O八文字屋など
- 問合せ 陸上自衛隊第6師団司令部広報室
(☎0237-48-1151)

市勤労青少年ホーム 新就職者研修講座

新たに職業人になる方を対象に、職業人として必要な基礎知識を学んで、資質の向上を図るとともに職場への適応を目指します。

- 対象 市内の企業に新規採用される方
 - とき 3月10日(木)・11日(金)の午前9時から午後4時まで
 - ところ 市民文化会館
 - 定員 50人(先着順)
 - 受講料 1000円(昼食代)
 - 申込み・問合せ 2月28日(月)まで、市教育委員会生涯学習課
(☎654局1111内線832)
- または市勤労青少年ホーム
(☎654局4520)

2011 田麦野雪まつり

- とき 2月13日(日)の
午後4時から7時
まで
- ところ 市立高原の里
交流施設ほんぼこ
- 内容 ファイヤースト
ーム、飲食コーナー、地域の写真のス
ライドショー、かまくら美術館、雪だ
るまペインティングなど
- ※駐車場は、J.A.田麦野出張所の駐車場をご
利用ください。
- 問合せ 市立高原の里交流施設ほんぼこ
(☎656局2955)



アルコール家族相談

と き	2月23日(水) 午後2:00～3:30
ところ	市健康センター
内 容	精神保健福祉士による 健康相談、話し合いなど
申込み・ 問合せ	2月21日(月)まで、市 健康課 (☎652-0884)

こころの健康相談

と き	2月24日(木) 午後2:00～3:30
ところ	市健康センター
申込み・ 問合せ	2月23日(水)まで、市 健康課 (☎652-0884)

インフルエンザにご注意ください

県内のインフルエンザ患者数が増加し、1月25日にインフルエンザ警報が発令されました。今後も感染拡大が懸念されますので、感染予防の基本である手洗い、うがい、せきエチケットを実践しましょう。また、適切なマスク着用や小まめな換気を心掛け、感染拡大防止に努めてください。十分な栄養・休養・睡眠を取り、体調管理に気を付けましょう。

●問合せ 市健康課(☎652-0884)

お忘れなく 健康診査等受診意向調査票兼申込書の提出

1月中旬に市内の対象世帯に郵送しました「平成23年度健康診査等受診意向調査票兼申込書」の提出の締切日は2月10日(木)です。まだ、提出していない場合は、ご記入の上、返信用封筒で必ず提出くださるようお願いいたします。なお、調査票兼申込書は、人間ドックの申し込みを兼ねています。ただし、公民館集団健診と重複して申し込むことはできません。また、転入などにより調査票兼申込書が届かない場合は、お送りしますので市健康課までご連絡ください。

- 対象世帯 40歳以上の男性および20歳以上の女性がいる世帯(年齢は平成24年3月31日現在)
- 提出期限 2月10日(木)
- 問合せ 市健康課(☎652-0884)

男性の健康づくりセミナー(無料)

- 対象 市内にお住まいの50～69歳の男性(②のみ先着30人)
- とき・内容

と き	内容/講師
2月15日(火) 午後1:30～3:00	①痛風(高尿酸血症)について学ぼう(講演) /今田恒夫さん(山形大学医学部付属病院 第一内科病院教授)
2月22日(火) 午前10:00～午後0:30	②家庭でできる簡単ヘルシー料理～美味しく 食べよう～(講話、調理実習)/市栄養士
3月2日(水) 午後1:30～3:00	③筋力アップで若さを保つ(実技)/加藤守 匡さん(山形県立米沢短期大学准教授)

- ところ 市健康センター
- 持物 筆記用具、②はエプロン・三角きん、③は運動できる服装・内ズック・タオル
- 申込み・問合せ ①、②は2月14日(月)、③は2月28日(月)まで、市健康課(☎652-0884)

現代医療を開いた、3つの要因があるといわれています。滅菌技術の確立、抗生物質の開発、そして、麻酔の進歩と。これからは、再生医療が加わるのでしょうか。

私が麻酔医となった30数年前、今ほどには麻酔に必要な機器などが充実しておらず、新生児用の血圧計はありませんでした。粗末な心電図モニターを見ながら、手首にある橈骨動脈に触れながら確認していたことを思い出します。今、麻酔器やモニター、麻酔薬、周辺薬剤は飛躍的進歩を遂げ、麻酔は安全な医療となりました。昔、麻酔医は心肺蘇生のプロといわれていました。それだけ、心肺蘇生の機会が多かったのです。

ところで、今でも時に耳にします。酒飲みに麻酔は効かないという伝説を。私の知る限り、麻酔は100%効きます。毎日の晩酌を楽しみにしている方でも大丈夫、麻酔は必ず効きます。この私にだって。



吉岡病院
須藤 明 先生

●役に立たない麻酔の話

ひとくち
健康講座

139

みんなの Health February 健康

●検診などについての問合せ
乳幼児…市子育て支援課
(☎652-0882)
成人…市健康課
(☎652-0884)



乳幼児健康相談

とき	2月21日(月) 午前9:30~11:30
ところ	市健康センター
持物	母子手帳

両親教室

対象	妊婦と夫(先着20組)
とき	2月19日(土) 午前9:30~正午
ところ	市健康センター
内容	知っておきたい制度、赤ちゃんの育て方、妊婦の日常体験など
持物	母子手帳・副読本
申込み・問合せ	2月18日(金)まで、市子育て支援課 (☎652-0882)

4カ月児健康診査

対象	とき
平成22年10月1日~10月9日に生まれた乳児	2月16日(水) 受付=午後1:00~1:45

対象	とき
平成22年10月10日~10月26日に生まれた乳児	2月25日(金) 受付=午後1:00~1:45
ところ	市健康センター
内容	身体計測、診察など
持物	母子手帳、健診票、バスタオル、アンケート

9カ月児健康相談

対象	とき
平成22年5月1日~5月15日に生まれた乳児	2月28日(月) 受付=午前10:00~11:00
平成22年5月16日~5月31日に生まれた乳児	2月28日(月) 受付=午後1:00~2:00
ところ	市健康センター
内容	身体計測、離乳食後期の進め方、虫歯予防、健康相談、絵本の読み聞かせなど
持物	母子手帳、9カ月児相談票

1歳6カ月児健康診査

対象	とき
平成21年7月21日~8月4日に生まれた幼児	2月18日(金) 受付=午後1:00~1:45
ところ	市健康センター

内容	身体計測、歯科検診、診察、フッ素塗布など
持物	母子手帳、健診票

フッ素塗布補助券を交付します。
2歳の誕生日までに受けてください。

3歳児健康診査

対象	とき
平成19年7月4日~7月19日に生まれた幼児	2月23日(水) 受付=午後1:00~1:45
ところ	市健康センター
内容	身体計測、歯科検診、診察、検尿など
持物	母子手帳、健康診査票、検査尿

眼科検診の受診券を交付します。
1カ月以内に受診してください。

健康づくり相談会

とき	ところ
2月15日(火)	市立荒谷公民館
2月21日(月)	市健康センター
2月24日(木)	市立山口公民館
受付時間	午後1:30~2:30
内容	健診結果や生活習慣病予防に関する健康相談、軽体操など
持物	健康手帳(持っていない方には当日発行)

2月の休日救急当番医

診察時間=午前9:00~午後5:00
一般の外来診療を受ける方はご注意ください

	医療機関名	
2/6(日)	三條外科胃腸科医院 五日町1-3-7 (☎654-2836)	菅原内科胃腸科医院 東長岡2-1-1 (☎655-4180)
2/11(金)	整形外科増子 南町3-14-27 (☎679-3371)	いがらしクリニック 東長岡2-8-8 (☎658-1123)
2/13(日)	吉岡病院 東本町3-5-21 (☎654-1188)	大竹内科呼吸器科医院 老野森1-5-1 (☎651-3911)
2/20(日)	天童温泉篠田病院 鎌田1-7-1 (☎653-5711)	
2/27(日)	小幡皮膚科医院 駅西3-9-1 (☎653-1781)	家坂小児科医院 東本町1-6-22 (☎654-3535)

※救急告示病院は24時間受け付けています。
天童市民病院 (☎654-2511)、天童温泉篠田病院 (☎653-5711)、吉岡病院 (☎654-1188)

今月の乳幼児予防接種

体調の良いときに主治医とよく相談して受けてください。

●問合せ 市子育て支援課
(☎652-0882)

BCG	満3カ月児(平成22年11月生まれ)以上 6カ月に達するまで
三種混合	満3カ月児(平成22年11月生まれ)以上
麻しん・風しん	満1歳児(平成22年2月生まれ)以上
日本脳炎	満3歳児(平成20年2月生まれ以上)

市総体スキー競技会(兼) 第36回新関杯スキー大会

- 対象 市内にお住まいか、通勤・通学している方
 - とき 2月27日(日)
午前9:30開会
(受け付けは午前9:00~)
 - ところ 天童高原スキー場
 - 競技種目 大回転競技(男女別。2本合計のタイムレース)
 - 市総体=小学校低学年の部(1~3年生)、小学校高学年の部(4~6年生)、中学生の部、高校・一般の部
 - 新関杯=小学1・2年生の部、小学3・4年生の部、小学5・6年生の部
- ※新関杯は、市総体での2本合計タイムをそのまま適用します。
- 参加料 小・中学生=無料、高校生・一般=400円(保険料、資料代含む)
 - 申込み・問合せ 2月15日(火)まで、市スポーツセンター(☎654-6100)



みんなで応援観戦しよう! パイオニアレッドウィングス

V・プレミアリーグ女子山形大会において、パイオニアレッドウィングスが下記の日程で試合を行います。みんなで応援しましょう。



- とき
 - 2月12日(土)午後4:00~ 対久光製薬スプリングス
 - 2月13日(日)午後1:00~ 対東レアローズ
 - ところ 県総合運動公園総合体育館
- ※両日、天童駅から会場までシャトルバスが運行されます(大人=200円、小・中学生=100円)。
- 前売り入場券 特別券=3000円(当日3300円)、一般券=2000円(当日2300円)、中・高校生券=1200円(当日1500円)、小学生券=900円(当日1200円)
 - 入場券取扱所 県総合運動公園、各コンビニエンスストアなど
 - 問合せ ホームタウンTENDO推進協議会事務局(市文化スポーツ課内 ☎654-1111内線263)

2月のスポーツ情報

市スポーツセンター ☎654-6100

<http://www2.ocn.ne.jp/~ten-spoc/>

主な予定

- 5日(土) スポセン杯グラウンドゴルフ大会
- 6日(日) 市立蔵増公民館冬季レクリエーション大会
- 11日(金) 天童市ミニバスケットボール新人戦大会
- 12日(土) 天童市中学校対抗バスケットボール大会
- 13日(日) 天童オープンラージボール卓球大会
- 15日(火)・16日(水) 天童市ゲートボール協会冬季大会
- 20日(日) 天童市成生地区青壮年会冬季レクリエーション大会
- 26日(土)・27日(日) 天童市バレーボール協会ジュニア育成強化事業
- 27日(日) 天童市少年剣道冬期練成大会

トレーニングルームをご利用ください

- 使用時間 午前9:00~午後9:30
- 使用料 一般=200円、高校生=100円、中学生=50円(小学生は利用できません)



今月の休館日

7日(月)、14日(月)、21日(月)、28日(月)

県総合運動公園 ☎655-5900

<http://yamagata-sportspark.or.jp/>

主な予定

- 5日(土) アンチエイジングの視点から考える食生活での栄養補給と運動の関係について(講演会)
- 5日(土)・6日(日) 東北春季ジュニアテニス選手権県予選会
- バドミントンチャンピオンシップイン山形
- 11日(金) 全国小学生選抜ソフトテニス大会予選会
- 12日(土) 山形地区中学生インドアソフトテニス選手権大会(女子)
- 13日(日) 山形地区中学生インドアソフトテニス選手権大会(男子)
- 18日(金)~20日(日) 東北インドアテニス選手権大会
- 東日本選抜中学生バスケットボール大会
- 19日(土) 健康寿命の延伸を目指そう!!(講習会)
- 26日(土)・27日(日) 東北6県対抗中学インドアソフトテニス大会
- 27日(日) 全日本都道府県剣道優勝大会県予選会

今月の休館日

7日(月)

市立図書館 ☎654-2440
 開館時間 午前9:00～午後6:00
<http://www.tendo-lib-unet.ocn.ne.jp>
 蔵書検索ができます

2月の催し物

19日(土)午後1:30～ 読み聞かせ研修会

サークル活動

12日(土)午後2:00～ とんと昔語りの会
 16日(水)午前11:00～ おはなしの会
 17日(木)午前11:00～ えほんのへや
 19日(土)午後2:00～ つくってあそぼう

映画上映会

20日(日)午後2:00～ 雪の女王

2月の休館日

1日(火)、8日(火)、15日(火)、22日(火)～28日(月)

お知らせ まいづる号の巡回日程は、各市立公民館だよりをご覧ください

お願い 住所や電話番号の変更などがあった場合は、図書館カウンターで手続きをお願いします

市西沼田遺跡公園 ☎654-7360
 開館時間 午前9:30～午後6:00(入館は午後5:30まで)
<http://www.nishinumata.or.jp>

2月の催し物

11日(金)午後2:00～3:30 西沼田大学公開講座
 講演「道具としての石」(中学生以上先着10人、
 参加料300円、要申し込み)

13日(日)午後1:30～3:00 ^{つちびな}土雛づくり(小学生
 以上先着10人、参加料300円、要申し込み)

2月の休館日

7日(月)、14日(月)、21日(月)、28日(月)

市美術館 ☎654-6300
 開館時間 午前9:30～午後6:00(入館は午後5:30まで)
<http://www3.ic-net.or.jp/~ten-bi/>

2月の展示内容

～6日(日) 吉野石膏コレクション日本近代絵画名
 作品展

10日(木)～20日(日) 体験美術館 磁石・ブロック
 とビーズ

24日(木)～ 新収蔵品展

2月の休館日

7日(月)～9日(水)、14日(月)、21日(月)～23日
 (水)、28日(月)

市立旧東村山郡役所資料館 ☎653-0631
 開館時間 午前9:00～午後5:00(入館は午後4:30まで)

2月の展示内容

15日(火)～ 第16回天童の雛飾り展

15日(火)～ 土のぬくもり郷土人形展(ミニ展)

2月の休館日

7日(月)、14日(月)、21日(月)、28日(月)

市民プラザ ☎654-6200
 市民ギャラリー・イベントホール
http://www.sc-tendo.co.jp/pg_plaza/index_plaza.html

多目的ホール

5日(土) スポーツコーチング・アカデミー

6日(日) 市民プラザ自主事業 ミュージックフェ
 スティバル～愛と郷愁のハーモニー～

12日(土) 新春の集い をどり初め

2月の休館日

21日(月)、28日(月)

子育て情報

市わらべ館 ☎658-8120
 開館時間 午前9:00～午後6:00
<http://www.h3.dion.ne.jp/~warabeka/>

2月の催し物

1日(火)午前10:30～11:30
 子育てサロン(節分)

10日(木)午前10:30～11:30
 親子体操(要申し込み)

16日(水)午前10:30～11:30 折り紙教室

24日(木)午前10:30～11:30 バルーンアート(要
 申し込み)



2月の休館日

21日(月)、28日(月)

子育て Q&A

Q 生活リズムを整えるには?

A 生活リズムを整えるには、朝食は欠かせませ
 ん。生き生きとした1日を過ごすために、必
 ず朝食を取りましょう。朝食を抜くと、午前中は
 脳と体がエネルギー不足になり、ボーっとしたり、
 集中力を欠いたりします。朝起きてすぐは食欲が
 わきません。朝食の30分前に起きる習慣を付けま
 しょう。なお、離乳食や幼児食は、食べやすいよ
 うに薄めの味付けにしてみてください。

●問合せ 市子育て支援課(☎652-0882)



～古きよき時代 天童春物語～

天童雛飾り

2月16日(水)
～4月3日(日)



ことしも「天童雛飾り」が春を連れてきます。豪華な衣装を身にまとった古今雛や有職雛、享保雛など、古きよき時代の天童春物語を繰り広げます。雛人形を見ながら春の散策をどうぞお楽しみください。

親子でひな菓子づくり (各回25組)

●とき 2月20日(日)・3月6日(日)
1回目=午後1:30～、2回目=午後3:00～

●ところ 将棋むら天童タワー

●参加料 各回100円(親子1組分)

お雛のおはなし・紙芝居 (各回20組)

●とき 2月27日(日)・3月13日(日)
1回目=午後1:30～、2回目=午後3:00～

●ところ 広重美術館

●参加料 各回大人=500円、幼児無料(入館料を含む。幼児には雛のお菓子付き)

●申込み・問合せ 天童雛飾り実行委員会(市商工観光課内 ☎654-1111内線222)

お雛様スタンプラリー

期間中、2カ所以上の展示施設などでスタンプを集めて応募箱に投函してください。抽選で天童温泉ペア宿泊券、フルーツビールセット、天童雛飾りオリジナルワインなど、すてきなプレゼントを差し上げます。

●応募期間 2月16日(水)～4月3日(日)

雛飾り展示施設

施設名・開館時間	入館料	内容
市立旧東村山郡役所資料館 (☎653-0631) 午前9:00～午後5:00	大人=200円、高校生=100円、小・中学生=無料	江戸時代から天童の旧家に伝わる雛人形約600体を展示。折り紙のコーナー、雛菓子の紹介もあります
将棋むら天童タワー (☎653-3222) 午前8:00～午後6:00	無料	古今雛と江戸末期衣装人形を展示。雛弁当1260円(税込)は2日前まで要予約
広重美術館 (☎654-6555) 2・3月 午前9:00～午後5:00 4月 午前8:30～午後6:00	大人=600円、中・高・大学生=500円、小学生=300円	天童市とその近郊に伝わる古今雛や押絵雛を中心に展示。合わせて浮世絵もお楽しみください
天童ワイン (☎655-5151) 午前9:00～午後4:00	無料	代々伝わる古今雛を展示します。また江戸期、造り酒屋であったころの資料も一緒にご覧ください

雛飾りの料理とお菓子

雛料理

- 割烹一久(☎654-1919)=雛料理(要予約)3150円コース・4200円コース、雛ちらし1000円
- 手打ち伊藤屋(☎653-2079)=そば屋のひな御膳(おそばとミニひな寿しのセット)1500円
- 水車生そば(☎653-2576)=縁結びめん(天童産米で作った紅白めんと更科粉の団子が入ったおしるこ)1200円

雛菓子

アマンデン(☎653-2140)、梅の家(☎653-4783)、大坂屋(☎653-2063)、腰掛庵(☎654-8056)、早川屋(☎653-2749)、ハヤシ(☎653-4596)、ボンむらやま(☎654-3274)

料理教室

木犀庵(☎615-9150)(土・日曜日のみ、要予約)

ティータイム

- コーヒーショップばれん(広重美術館内☎654-6002)=抹茶と和菓子のひなセット500円など
- 将棋むら天童タワー(☎653-3222)=お菓子と飲み物の雛セットで茶話会を

まちのイベント情報局

event information

市からの information お知らせ

テレビ広報 やまがた東西北(YBCテレビ 毎週火曜日午後3:50)
ラジオ広報 村山地域耳より情報(ラジオモンスターFM76.2 午前7:30・午後6:30)
ホームページ <http://www.city.tendo.yamagata.jp/>
メールマガジン ふるさとだよりfメール
(毎週木曜日配信(無料)。登録は天童市ホームページから)
携帯サイト <http://www.city.tendo.yamagata.jp/m/> 携帯サイトQRコード▶



人口 62,163人(62,448人) 男 30,300人 女 31,863人 世帯数 19,820世帯(19,785世帯)
1月1日現在()内は昨年同期

市報てんどうに掲載している写真をご希望の方は、市市長公室広報係までどうぞ。